



まちの元気応援マガジン 広報おまえざき No.163

MAEZAKI



特集

市民意識調査の結果を公表します
祭～市内各地で祭典が開かれました～



ちょうちんを振り上げおはやしを盛り上げる(関連記事4～5・14頁)

市民意識調査の結果を公表します

照会 企画政策課 ☎0537(85)1161

市では、市民の皆さんとともに策定した、「第2次御前崎市総合計画」の進捗・推進状況の検証と、市民の皆さんの生活や市政の主要課題についての意識などを調査し、施策に反映することを目的に、市民意識調査を実施しました。

この調査結果は、今後の施策推進に役立てる基礎資料として活用していきます。

調査の概要

■調査対象

市内在住の満20歳以上の男女無作為抽出した2000人

■調査期間

平成29年6月28日～7月14日

■回収結果

発送数：2000通

回収数：836通(無効1通)

有効回収数：835通

有効回収率：41.8%

調査結果

市民意識調査は全60項目の設問がありました。今回はその中から「居住・定住」を中心に分析した結果をグラフでお知らせします。

「御前崎市は住みよいところだと思いませんか」の設問に対し、「そう思う」13.9%、「どちらかといえばそう思う」47.2%で住みやすいと感じている割合は全体で61.1%となっています。

住みよいところだと思える理由については、「気候が温暖で自然が豊か」75.5%、「生まれ育ったところ」57.1%、「市民の人の人柄、人付き合いしやすい」38.6%、「農水産物が豊富で豊かな食生活を送れる」28.4%となっております。

「今後も御前崎市に住み続けたいですか」の設問に対し、「今後も住み続けたい」45.9%、「当

分住み続けたい」22.0%と、住み続けたいと感じている割合は全体で67.9%で、高い割合となっております。

また、年代別の結果では、20歳代が最も低く若年層ほど定住意向が低い結果となっております。若い世代が市に愛着を持ち、「引き続き御前崎市に住みたい」

「生まれ育った御前崎市で自分も子どもを産み、育てたい」と思うような、子どもたちが明るく生活できるまちづくりが重要です。そのため、総合計画の基本構想で「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」を将来都市像に掲げ、美しい自然を次世代へ引き継ぎ、市の魅力と活力あふれるまちづくりを目指し、各施策を推進していきます。

今回の全調査結果は、市ホームページで公開しています。
(<http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/>) トップページ

市政情報・施策・計画・総合計画からご確認ください。

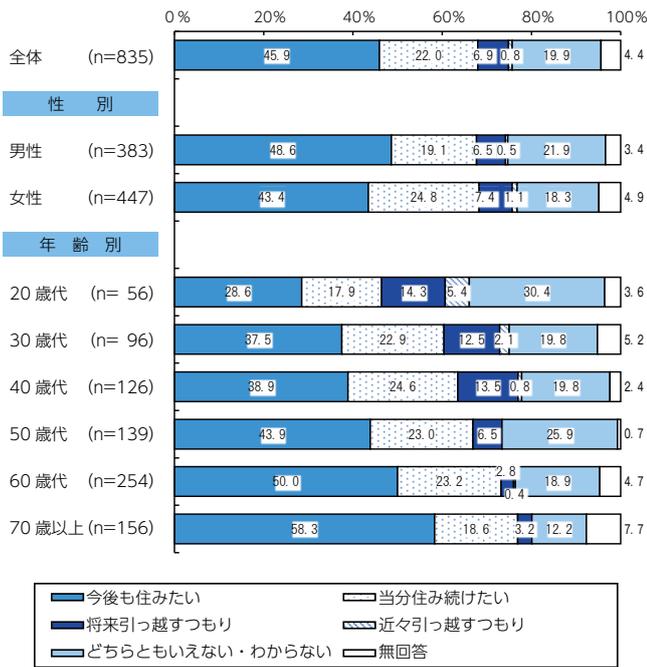


※昨年度までは、第1次御前崎市総合計画の「市民満足度調査」を実施していました。しかし、平成28年度から第2次御前崎市総合計画が始まったため、設問内容などが異なり、経年比較はしていません。

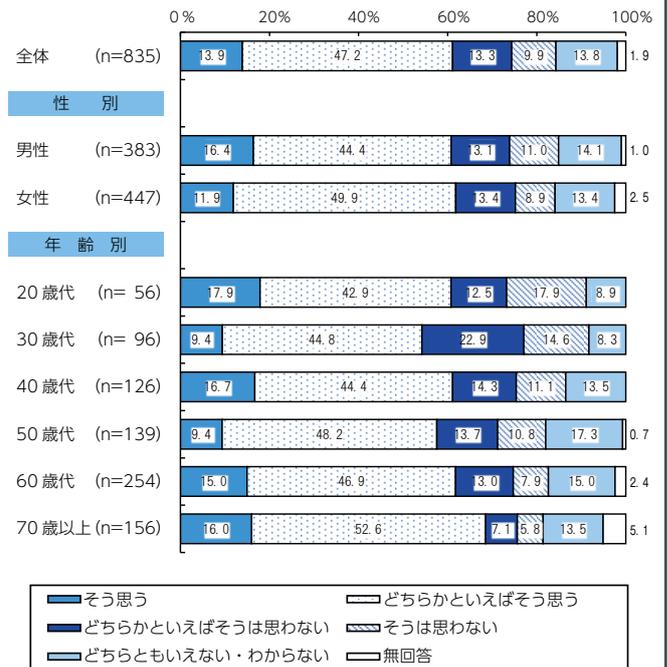
市民意識調査へのご協力ありがとうございました。この調査は、来年度以降も実施する予定です。皆様のご協力をお願いします。



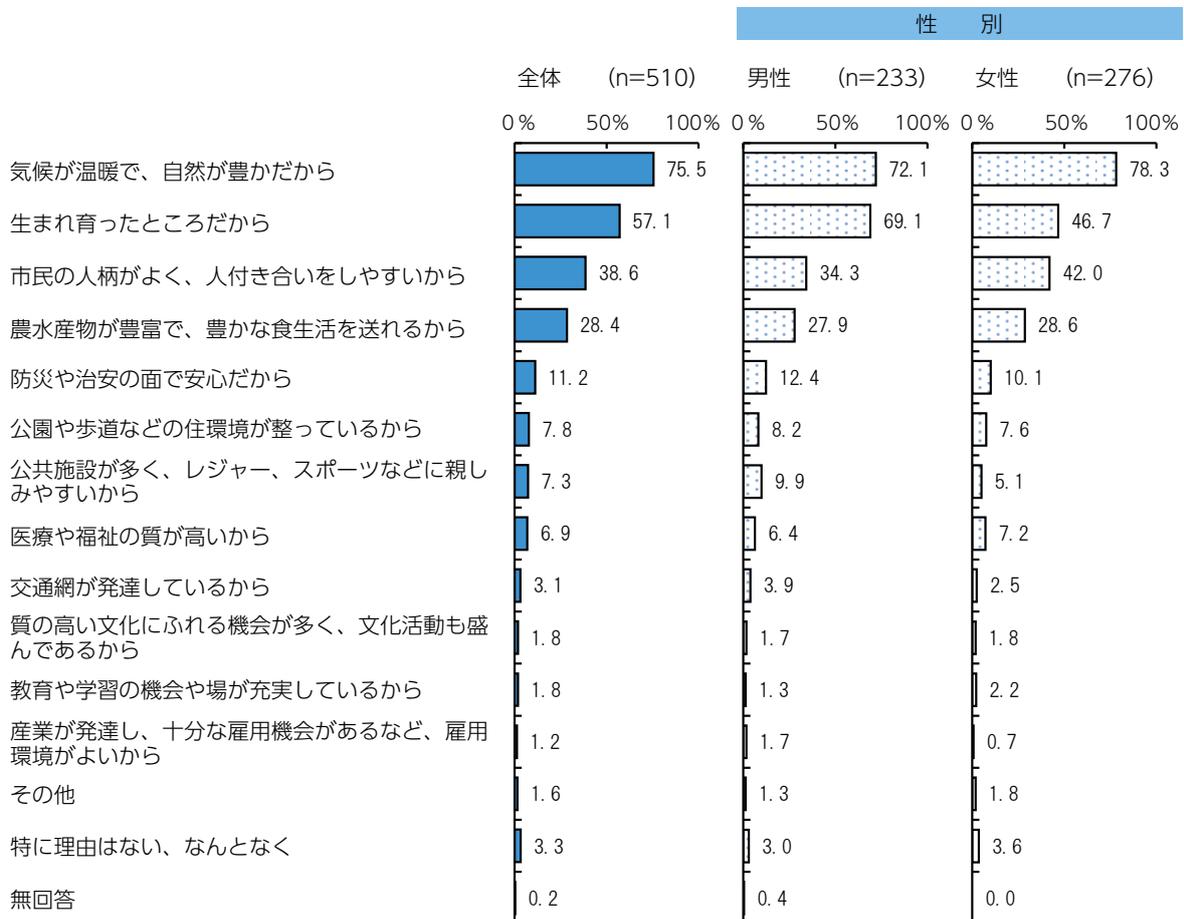
あなたは、今後も御前崎市に住み続けたいですか。



あなたは、御前崎市は住みよいところだと思いますか。



あなたが、御前崎市は住みよいところだと思う理由はなんですか。(複数回答可)



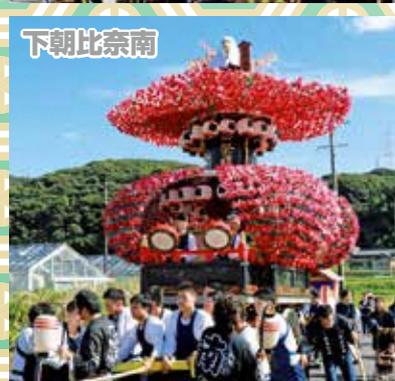
比木原



上比木



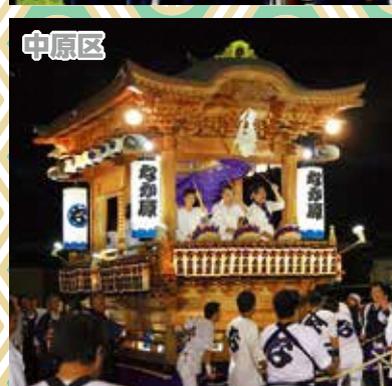
下朝比奈南



下比木



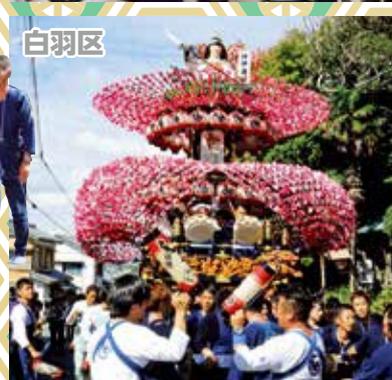
中原区



新谷区



白羽区



白浜区



笛や太鼓の音が秋空に響く2日間。今年
は、子ども屋台を除き全36ある山車の姿
を追いました。

女岩区



西側区



駒形



薄原区



広沢区



上岬区



新神子区





秋の祭典が10月7、8日、市内各地で開催されました。多くの市民が参加し、秋の収穫への感謝や五穀豊穡、大漁満足などの願いを込めて市内を練り歩きました。地域ごとにあるさまざまな祭りばやしや掛け声で街がにぎわいました。





第10回特別弔慰金の請求期限は平成30年4月2日まで

照会 福祉課 ☎0537⑤1121

- 特別弔慰金の趣旨 今日わが国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国としてあらためて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給しています。
- ◆支給対象者 戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などを受け取る人がいない場合に、次の先順位のご遺族1人に支給します。

順位	支給対象者
1	弔慰金の受給権者
2	戦没者等の子
3	①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(戦没者等と生計関係を有していた人)
4	上記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(戦没者等と生計関係を有していなかった人)
5	上記1から4以外の三親等内の親族(戦没者等と1年以上生計関係を有していた人に限る)

- ◆支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債(平成28年～平成32年分)
 - ◆請求期限 平成30年4月2日(月)まで
 - ◆請求窓口 福祉課 ※御前崎支所での請求はできません。
- ※今回の特別弔慰金は、平成27年4月1日から申請を受け付けており、既に大勢の人が請求済みです。対象となっている人で未請求の場合は早めにお手続きしてください。



11月・12月は、税の滞納整理強化月間です

照会 税務課収納推進室 ☎0537⑤1174

◆納税は義務です

税金は、教育や福祉、防災、道路・水道の整備など、私たちが安心して健康に暮らせる環境をつくるための重要な財源です。

税金の滞納は、市の財政を圧迫し、住民サービスに支障を来すこととなり、納期限を守っている人との公平性を欠くことにもなります。

このため11月から12月までの2カ月間を県内一斉の「滞納整理強化月間」として徴収強化に取り組みます。

◆税金の納め忘れはありませんか

◆税金を滞納すると
市では、支払い能力があるのに納付しない悪質な滞納者に対して、財産の差し押さえなどの滞納処分を実施しています。

◆延滞金がかかります

税金を納期限内に納めなかった場合、完納するまでの間、年9・0割(平成29年の場合。ただし、納期限後1カ月は2・7割)の延滞金

がかかります。

◆財産を差し押さえます

納期限内に税金が完納されなければ、督促状を発送します。それでも納付や連絡がない場合は、催告書を送付し、なお納付などがなければ、預金や給料、不動産などの財産を調査し、差し押さえます。

差し押さえた財産は、取り立てや公売により換価(換金)し、滞納金などに充当します。



◆納税相談(税務課窓口)

期限内納付や一括納付が困難な場合は、早めにご相談ください。
・平日 8時15分～17時
・毎週火曜日は、20時まで受付



宝くじ助成で祭り用品整備

塩原町内会では10月、宝くじ社会貢献広報事業として(一財)自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用して、祭典で使用する小太鼓や山車人形などを整備しました。これにより、コミュニティ活動の活性化が期待されます。



思いを線で表現してみよう

日本画家森谷明子さんの出前授業が10月5日、浜岡中学校で開かれました。日本画が海外の絵画に与えた影響を話し、感情を込めた線の描き方などを教えました。生徒らは悲しみや怒りを1本の線で表そうと試行錯誤し、日本画の魅力に触れました。



公共施設への理解を深める

池新田高校の3年生ら約170人が10月24日、市民プールぶるるや図書館アスパルなど市内公共施設5カ所で清掃活動を行いました。公共施設の維持管理に興味を持ってもらうとともに地域社会の一員としての意識を醸成してもらおうと取り組みました。



静岡県を代表し国体出場

国民体育大会陸上競技走り幅跳び(少年B)に出場を決めた原巧さん(明誠高校1年)が10月4日、市役所を訪れ、柳澤市長に出場の意気込みを語りました。原さんは「7メートル以上の記録を出して入賞したい」と目標を力強く話しました。



理美容世界大会で銅メダル

フランス・パリで開かれた理美容世界大会「OMCヘアワールド」個人の部で銅メダルを獲得した小杉健太さん(東町)が10月24日、柳澤市長に入賞を報告しました。また、小杉さんは日本代表として出場した団体戦でも銅メダル受賞に貢献しました。



仲間と団結し目指せ優勝

静岡県小学生バレーボール大会への出場を決めたスポーツ少年団「御前崎バレー」「黒潮東バレー」「黒潮キッズバレー」の3団体が11月1日、柳澤市長に出場の抱負を語りました。御前崎、黒潮東は女子の部で、黒潮キッズは男子の部で出場します。





キャンプのノウハウを習得 10/1

楽しく自然と関わり、地域の良さを再発見する小中連携体験事業「御前崎クエスト」のデイキャンプが、比木多目的広場や比木公民館で実施されました。子どもたちは中学生リーダーを中心に協力して火をおこしたりテントを張ったりして、1泊2日のキャンプ本番に向けた基礎的な技術を身に付けました。

◀小枝などを拾い集め火起こしを实践



史跡を巡って歴史を感じる 10/4

西部地区「歴史探訪ウォーキング大会」が新野地区で開催され、県西部のシニアクラブ会員ら約300人が参加しました。コースには新野左馬助公の居城であった舟ヶ谷の城山や左馬武神社などの史跡が盛り込まれ、「おんな城主 直虎」にゆかりのある市内の史跡を楽しむとともに参加者同士の交流を深めました。

◀歩きながら、史跡や自然を満喫



メダカを育てて川を身近に 10/11

川の生き物と触れ合うことで川を身近に感じてもらうと、新野川・箴川の自然を守る会がさくらこども園と北こども園の年長児ら74人にメダカを配りました。同会の会員が「大切に育ててね」と見守っていると、園児らはメダカをすくいながら、早速名前を付けてかわいがっていました。

◀たらいの中で泳ぐメダカをすくう園児ら



会場に響きわたる感動の歌 10/27

小・中学校音楽発表会が市民会館で開催されました。発表会は、27日から始まる市文化祭の一環で、市内5小学校の4年生と浜岡中学校、御前崎中学校の合唱コンクールで最優秀賞となったクラスの生徒、約880人が参加しました。児童らが練習してきた美しい歌声を響かせると会場からは盛大な拍手が送られました。

◀指揮に合わせて精いっぱい歌う児童ら



女性目線の防災知識を学ぶ

9/30

女性のための防災・減災リーダー養成講座が佐倉公民館で開かれ、県内外から約70人が参加しました。参加者は講義や話し合いを通して安全安心な避難所運営のためにすべきことをまとめました。その後、実践形式で避難所本部の運営や避難者の受け入れを訓練し、防災・減災リーダーとして果たす役割を学びました。

◀段ボールを使った簡易ベッドを作成する参加者



慣れない鎌を使って稲刈り

10/ 2

第一小学校の5年生102人が、JA遠州夢咲の協力のもと、大石正美さん(門屋)が所有する田んぼで稲刈りを体験しました。5月に自分たちで植えた苗が大きな穂をつけた様子に、児童らは張り切って稲刈りに励みました。「大変だったけど楽しかった」「うまく刈り取れてうれしい」と体験を振り返りました。

◀刈り取った稲を抱える児童



左馬助や井伊家が勢ぞろい

10/ 8

新野未来塾主催の「新野カカシ祭り」が、10月1日から13日まで新野地区で開催されました。今年は新野左馬助や井伊家一族、アニメキャラクターなど55作品が展示され、多くの来場者を楽しませました。1日に実施された投票審査の結果、最優秀賞に北こども園の作品が選ばれ、5連覇を達成しました。

◀個性豊かなカカシを多くの来場者を楽しんだ



ししとうの特製弁当を考案

10/12

掛川特別支援学校御前崎分校高等部の2年生13人が「ししとう」など地元産の野菜を使った弁当を考案しました。JA遠州夢咲が地元食材の理解促進のため企画したもので、生徒らと新野地区にある「よってかまい」が協力し作り上げました。同弁当はよってかまいで期間限定で販売されました。

◀特製弁当を披露する生徒らとよってかまいスタッフ

History 新野左馬助親矩

キラリを再発見

特別編

左馬武神社御守護符について

『新野村誌』(大正2年新野尋常高等小学校編纂)の第九古蹟に、「新野左馬之介之墓」について次のように書かれている。

「新野村に左馬之介様のお墓と唱うるありて有名なり日清戦役の当時如何なる動機なりけん矢玉よけの神として祭られ引継ぎ征露の役に大繁盛、幟の数、数百本参詣人の跡を絶たず戦熄んで今日一小祠を建て名づけて左馬武神社という」

日清、日露、また第一次、第二次世界大戦において、新野や近郷の士は左馬武神社に武運長久を祈念し、「左馬武神社御守護符」を頂いて戦場に向かったという。この守護符の一つは「弾丸除け」、もう一つは「釧難除け」で、これを誰もが心のよりどころとして肌身につけたとされる。

また、境内にある手水鉢は、明治28年に陸海軍兵士の武運長久を願って奉納されたもので、後面には池新田村合戸や旧大東町の中村、千浜村、大坂村などから19人の奉納者がいたことが記されている。



▲左馬武神社御守護符



▲奉納者の名が記された手水鉢

大河ドラマ「おんな城主 直虎」
応援プロジェクト

照会 社会教育課 ☎0537-298735

Atomic

暮らしと原子力

浜岡原子力発電所の
建設申し入れから50年

― 当時を振り返って ―

〈中〉

1967年(昭和42年)、町は発電所建設の受け入れを表明しましたが、当時は原子力発電についてほとんど知られていないこともあり、町民から不安や反対の声が上がりました。しかし、佐倉地区などでの説明会や地権者との用地交渉、漁業関係者との漁業補償交渉など多くの話し合いが行われ、1968年(昭和43年)に発電所用地が決定しました。翌年には漁業関係者も「放射性物質が漏れないようしっかりと監視すること」などを条件に発電所の立地を認めました。



▲当時の反対運動の様子

1号機が完成、営業運転を開始し、翌年には大規模償却資産に係る固定資産税の増収などにより、町の財政力指数も1.02まで上がりました。(次号に続く)
※1981年(昭和56年)には、旧大東町、旧小笠町を含めた1県5町と中部電力(株)の間で「原子力発電所の安全確保等に関する協定書」を締結。

School

学び舎の窓から

輝け！元気っ子



御前崎中学校2年1組
さいとう ひろふみ
齋藤 洋文 さん

地域に誇れるあいさつを

私たちは「地域が誇れる明るい御中」にするために、あいさつを強化する活動を行っています。現在、御前崎中学校では、スクラムグッドマナー運動として、毎月10日に校門前に立ち、生徒や先生方で、地域の方にあいさつをする活動を全校で行っています。最近では、参加者も増えてきて、活動が明るく、活気あふれるものになってきました。しかし、まだ改善点もあります。それは、あいさつの仕方です。ただあいさつをするだけでは、気持ちが伝わら

ず、地域に誇れるものとは言えません。そのために、私たちは、あいさつの質を高める活動を考えています。例えば、小学校、保育園、幼稚園に行くなどして、他の学校のあいさつの良さを学ぶ機会をつくることも大切だと思います。あいさつを学ぶだけではなく、あいさつをとおして、地域の方たちとの交流を、深めることもできると思います。

全校で、あいさつ活動中心にさまざまな活動に取り組み、地域の方たちが自慢できる御中にしていきます。

学校へようこそ

「浜岡中学校は、変わろうとしています！」 「浜岡中学校は、変わります！」

浜岡中学校は、今年で創立60年の節目を迎えました。老朽化した校舎改築の計画も進んでおり、今、浜岡中学校は、変わろうとしています。しかし、変わろうとしているのは、学校の外観だけではなく、生徒自らの手でより良い学校を創ろうとする子どもたちの前向きな姿です。

全校生徒567人の浜岡中学校は、生徒の笑顔と活気に満ちあふれています。授業中には、

積極的に発言したり、友達の話真剣に聴いたりして、互いに高め合う生徒の姿で光り輝いています。また、部活動や秋華祭などの行事では、生徒が主体的に活動する姿や目標に向かって互いに励まし合って努力する姿で光り輝いています。浜岡中学校は、今、変わろうとしています。そして、こころざしをもち高め合う生徒の手によって、より良い学校に変わります。

▶ 浜岡中学校
生徒数 567人
校長 澤島正治





地域に寄り添う家庭医 よしの ひろし 吉野 弘 さん

PROFILE

よしの ひろし(白羽在勤・44)
市家庭医療センター「しろわクリニック」
所長兼医師(指導医)。休日は子どもと
キャッチボールや卓球をする家庭的なお
父さん。

初代所長に就任

11月6日に開院した市家庭医療センター「しろわクリニック」の初代所長を務める吉野弘医師。内科や小児科を専門としていたが、平成26年からは総合的な診療をする家庭医療を担っている。

家庭医は内科や精神科、小児科など診療科目に関わらずあらゆる病気を扱う。年齢も問わず診療するため、赤ちゃんから高齢者まで家族みんなで利用できる、どんな症状でも相談しやすいのが特徴だ。吉野医師は「さまざまな病気に対応できるので、地域に住む人々のかかりつけ医としても役立ちたい」と話す。

思いに寄り添う医療を

吉野医師は幼い頃、目が悪く通院していた経験から、自分も多くの人の力になりたいと医師を目指し始めた。

医師となった当初、母校の「卒業後9年間は出身県の医療に携わる」という方針により、伊豆地方でへき地医療に身を投じた。片道2時間かかる大病院への搬送は患者にも医師にも負担が大きく、予

防医療の重要性を痛感することとなった。「身体機能が低下するなど外出が困難な人にも外来通院以外の選択肢を提案できなかったことは、今でも悔いが残る。もっと地域に寄り添う医師になりたいと考えたようになった」と家庭医を目指したきっかけを語る。

地域の健康をサポート

これから始まる市での活動について「地域の人に、ここに住んでいてよかったと思ってもらえるよう、健康であるためのお手伝いをしたい。まだ構想段階でしかないが、ぶるなどの公共施設と連携して健康増進プログラムを組めたら素晴らしいと思ってい」と語ってくれた。

患者に寄り添った医療を第一とする吉野医師は「大事な健康情報をあちこちに分散させないために、なんでも相談できるかかりつけ医を、ここでも他でもないののでつくってほしい」と呼び掛けている。

患者の健康や悩みに親身に向き合う吉野医師が医療の一端を担ってくれることで、市民の元気で笑顔あふれる姿が増えることを期待したい。



民生委員は

身近な地域の

相談員です

昭雲 福祉課 ☎0537-851121



民生委員ってどんな人なの？

民生委員は非常勤の地方公務員です。ボランティアで活動しています。全ての民生委員は、児童委員も兼ねており、その内4人が主任児童委員に指名されています。地域の実情に詳しく、福祉活動やボランティア活動に理解と熱意を持っている人が、町内会から推薦されます。その後、市や県の推薦を経て、厚生労働大臣から委嘱を受けます。市内には現在62人の民生委員がいます。

どんな活動をしているの？

誰もが住みなれた地域で安心して暮らしたいものです。民生委員は、福祉に関わるさまざまな活動をしています。高齢者の見守りや地域活動などへの協力のほか、地域の身近な相談役として、介護や一人暮らしに対する不安、子育ての悩みや生活上の困りごとなど福祉全般の相談に耳を傾けます。生活に対する悩みや不安があれば何でも相談ください。相談は、民生委員に連絡するか、民生委員が分からない場合は、福祉課へ連絡ください。知り得た情報は守秘義務で守られます。

こんな活動もしています

地域の見守り・声かけ

一人暮らしの高齢者や障がい者世帯へ定期的に訪問し、変わった様子はないか、困りごとはないかなどその世帯が安心して暮らせるよう見守りや声かけをしています。子どもに対しても支援にも取り組んでいます。



定期的な訪問活動

行政機関などへのパイプ役

高齢者、子育て世帯、生活困窮者といった地域住民から寄せられるさまざまな相談に耳を傾け、一緒に問題を解決していきます。災害時に連絡があれば行政機関と連絡をとり、安全に避難できるような支援します。



地域課題を行政につなぐ

情報共有で適切な支援を

月に1度地区定例会や役員会を開催し、それぞれの地域で情報交換します。問題事例の報告や解決策も検討するなど、支援を必要としている人に適切な支援の手が差し伸べられるよう連携を図っています。



委員同士で情報を共有

笑顔のために汗をかく

地域の人のたちの笑顔を見たいという一心で高齢者や障がい者施設の活動にもボランティアで参加しています。その他にも、扶助費や就学援助費などの申請の際に民生委員としての意見を行政機関へ伝えていきます。



芋掘りをお手伝い



Information

をふた付きの容器でお持ちください。

申し込み・照会 図書館アスパル
☎0537⑧8181

東海アクシス看護専門学校入学生募集

平成30年度一般入学試験を実施します。

募集人数 看護学科男女30人程度
受験資格

- 1 高等学校を卒業した人、または平成30年3月に高等学校を卒業見込みの人
- 2 文部科学大臣が前項1と同等以上の学力を有すると認定した人

出願期間 11月27日(月)～12月12日(火) 17時必着

出願方法 直接または郵送(簡易書留)

試験日

学科試験 平成30年1月11日(木)

面接試験 平成30年1月12日(金)

※願書は、学校窓口で受け取るか郵送請求も可能です。詳細はお問い合わせください。

合格発表 平成30年1月29日(月)

照会 東海アクシス看護専門学校
☎0538④8111

看護師の再就業をお手伝いします

看護職資格を持ちながら家庭にいる貴重な人材に、医療や看護の現場へ復帰していただけるよう、看護職員介護施設等再就業研修を開催します。

日時 平成30年2月26日(月)、27日(火)、3月1日(木)

9時30分～15時30分

場所 静岡県看護協会会館(静岡市駿河区南町14-25)

内容 講義・演習・施設見学

①介護施設の特徴と看護の役割

②高齢者の特徴と基本的なケア

③吸引の技術演習

対象 介護施設などへの就職を考えている看護職免許保有者

費用 無料(託児費の一部を補助します)

申込期限 平成30年2月9日(金)

※詳細はお問い合わせください。

申し込み・照会 静岡県ナースセンター

☎054(202)1761

アマチュア無線技士の資格を取得しませんか

総務省の国家資格で認定されている第4級アマチュア無線技士養成課程講習会を開催します。

講習会番号 B29-614

日時 平成30年1月21日(日)、28日(日)の2日間9時～19時

場所 佐倉公民館

費用 大人2万2750円

小中高校生7750円

申込期限 平成30年1月15日(月)

申し込み・照会 日本アマチュア無線機器工業会静岡県中部地区

☎0548⑤2393

防衛省自衛官候補生(任期制)を募集します

受験資格 平成30年入隊時(3月下旬か4月上旬)27歳未満の男女

出願期間 11月20日(月)～12月14日(木)

試験日 12月16日(土)

▶制度説明会および車両展示会

日時 12月2日(土)、3日(日) 10時～15時

場所 袋井市永楽町143 朝日生命ビル3階と駐車場

※詳細はお問い合わせください。

照会 静岡地方協力本部 袋井地域事務所

☎0538④3717

人の動き
(平成29年10月末日現在の速報値)

(前月比)

人口 33,230 (-14)

男 16,865 (-3)

女 16,365 (-11)

世帯数 12,069 (+2)

広報 今月の表紙



2日間を通して大いに盛り上がる祭典ですが、その中でも最高潮の熱気を見せるのが、複数の地区で集まる引き分かれです。祭典も終わりを間近にした10月8日の夜、大山区と西側区の引き分かれが御前崎小学校近くで行われ、思いを込めておはやしを披露しあっていました。

Loss time

今回、祭典を取りあげるに当たって全地区の山車を出そうと数を調べたら、その数なんと36！思っていた以上に多く、驚きました。2日間で撮りきるのはなかなか大変でしたが、地区ごとの雰囲気を感じられて楽しくもありました。どの地区に行っても、取材に来たと声を掛けると喜んでくれて元気をもらいました。「絶対載せてね！」との期待の声に、1地区たりとも撮り逃せないと緊張しましたが、無事全ての地区を掲載できて感無量です。 C

情報掲示板

お知らせ information

不要な携帯電話がオリンピックのメダルに！

不要になった携帯電話やスマートフォンを回収します。回収物は「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を通じて、東京2020オリンピック・パラリンピックのメダルに生まれ変わります。

みんなの思いがこもったメダルをアスリートに届けましょう！

日時 11月25日(土)、26日(日)
9時30分～15時30分

場所 第13回御前崎市大産業まつり(環境課ブース)

※データは必ず削除してお持ちください。また、大産業まつり後も、引き続き環境課窓口で回収します。

照会 環境課
☎0537⑤1162

方面隊や自主防災会 主体の防災訓練実施

「自助・共助」の力を高めてもらうため、地域防災訓練を実施します。各地域の訓練に積極的に参加し、想定される被害や日ごろの防災対策を再確認しましょう。

訓練当日は、同報無線より9時に「訓練地震発生のサイレン」、9時5分に「アラートによる「訓練大津波警報のサイレン」が流れます。また、9時に、県内一斉に緊急速報メール(エリアメール)の訓練送信が実施されます。

※気象警報などにより変更・中止となる場合もあります。

日時 12月3日(日)9時開始

照会 危機管理課
☎0537⑤1119

12月4日～10日は 人権週間です

法務省や全国人権擁護委員連合会は12月4日から10日までを「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

市人権擁護委員研究会でも、街頭啓発活動のほか、特設人権相談を開設します。お気軽にご相談ください。

日時 12月6日(水)13時～15時

場所 浜岡福祉会館、御前崎ふれあい福祉センター「なごみ」

費用 無料

照会 市民課
☎0537⑤1117

エコアクション21取得 支援セミナー説明会

環境経営に関心のある人や環境への取り組み方が分からない人、無駄はあるが改善方法が分からない人など事業者の皆さまの積極的な参加をお待ちしております。

日時 12月18日(月)13時30分～
(約3時間)

場所 牧之原市 相良総合センター「い～ら」 会議室

講師 社団法人 静岡県環境資源協会／エコアクション21審査人

対象 市内事業者

申込期限 12月12日(火)

申し込み・照会 環境課
☎0537⑤1162

平成29年度クリスマス コンサートを開催

いろいろな曲や楽しいダンスをお楽しみください。

日時 12月17日(日)
13時開場 13時30分開演

場所 市文化会館
主管 プラスアルファ
友情出演 御前崎中学校吹奏楽部
費用 無料(申し込み不要)
照会 市文化会館
☎0548⑥6805

SPAC 俳優による 出張劇場を開催します

静岡県舞台芸術センター SPAC 俳優による演劇を上演します。「笑劇」の世界を生演奏とともにお楽しみください。

日時 12月2日(土)19時開演

場所 図書館アスパル1階

演目 アントン・チェーホフ作「熊」

定員 80人

費用 無料(申し込み不要)

照会 図書館アスパル
☎0537⑥8181

11月は児童虐待防止 推進月間です

募集

invite information

[SPAC リーディング・ カフェ]がやってきます

お茶を片手に、SPAC 俳優に教わりながら演劇台本の読み合わせにチャレンジしてみませんか。

日時 1月20日(土)18時～
(約2時間)

場所 図書館アスパル

演目 シェイクスピア作「オセロー」

定員 20人(先着順)

費用 無料

申し込み 11月11日(土)から図書館アスパルへ来館か電話で受け付けます。

※当日はアルコール以外の飲み物



かわいい！ おまえぎのたから 11月 生まれの 元気な子



お子さんのかわいい笑顔を広報おまえぎに掲載してみませんか。
対象：1月生まれの1歳～3歳児で、本コーナーへ掲載されたことのない子
申込期間：12月4日月、5日火の2日間、8時15分～17時(最大8枠。先着順)
◆申込先：市役所総務課 ☎0537⑤1132

このコーナーはケーブルテレビでも放送されます。

普段の食事に “野菜プラス1皿”



ニンジンご飯

材料(4人分)

- 米 360g^ア
- 水 480cc
- だし昆布 20cm程度
- ニンジン 1/2本
- 塩 小さじ1弱
- しょうゆ 小さじ1
- 三つ葉 2本

▶ 1人分 = 325kcal

- 1 ニンジンをすりおろす。
- 2 三つ葉以外全ての材料を炊飯器に入れて炊く。
※昆布はうま味をだすように、何か所かカットしてから入れると良い。
- 3 炊きあがったら茶わんに盛りつけ、三つ葉を添える。